

第3回スクールロイヤー研究会

共催：名古屋大学大学院教育発達科学研究科附属教育福祉研究センター

米国における学校紛争・問題解決の最前線

日時：2026年3月31日（火）10時～16時30分

会場：愛知工業大学本山キャンパス 2階

報告：

1. 馬場 幸子 氏（関西学院大学）

「米国SSW実践モデル2.0からの示唆－児童生徒と学校のウェルビーイングのためにSSWは何をすべきか－」

2. 松田 華織 氏（神戸大学大学院博士課程）

「現代米国の特別支援教育におけるFacilitated IEP会議の制度展開－対話を通じたチームによる脱法化型学校紛争解決－」

教育・学校紛争が増大するなか、スクールロイヤーの導入も進んでいますが、問題解決のためには、子どもたちの最善の利益を図るのみならず、保護者支援の在り方も重要な要素となります。本年2月～3月に米国の最新事情を調査されたお二人から「対立的ではない、対話とアドボカシー、ファシリテーションに基づく紛争・問題解決」の手法と手続、及び、米国の最新のSSW理論の実践への適用可能性についてお話しをいただきます。是非、ご参加ください。



参加申込は下記からお願いします。



<https://x.gd/L4MHx>

申込期限：3/27

連絡先：松原信継
(清泉大学)

090-9927-6522

地下鉄名城線・東山線「本山駅」下車、4番出口すぐ